

2018 ティータイム通信

8

発行／
建設許可(般-27)16806号
(財)住宅保証機構登録店
人にやさしい家づくり
株式会社 **みのりホーム**
松山市福音寺町42番地6
Tel 089-976-0047
[HP] [みのりホーム](#) [検索]
[E-mail] minorim@minorigroup.com

一級建築士事務所 第3021号
日本増改築産業協会 正会員
株式会社 **栗田工務店**
松山市福音寺町40番地1
Tel 089-993-7555
[HP] [栗田工務店](#) [検索]
[E-mail] kurita39@lilac.ocn.ne.jp



みのり 知恵袋通信

こちらのコーナーでは毎月、生活に役立つちょっとした小ネタをご紹介します

夏の弱った胃腸を元気に

近年は35℃を超える猛暑日が続くことも多い、日本の夏。つい冷たい食べ物や飲み物に手が伸びて、胃腸もくたびれてしまいます。そこで、夏の胃腸トラブル対策をご紹介します。疲れた胃腸を癒してあげましょう。

お腹をじんわり温める「塩湿布」

胃腸の調子が悪い時は、お腹をダイレクトに温める「塩湿布」が効果的です。作り方は、フライパンでひとつかみの粗塩をから煎りします。熱くなった塩を布袋に入れて口をしれば、塩袋の出来上がり。仰向けに寝て、この塩袋をお腹に当てて、冷めるまでそのまま



にしておきます。熱すぎるときは、お腹と塩袋の間にタオルをはさんで調整し、火傷をしないように注意しましょう。塩は冷めたら繰り返し、温めて使えます。

下痢のあとの回復食「しょうがくず湯」

お腹をこわした直後は、消化によくくず湯がおすすです。くずには整腸作用や体を温める作用があります。さらにしょうがを加えれば温め効果倍増。冷たい食べ物や飲み物で冷え切った体を、芯から温めてくれます。くずもしょうがも、漢方薬の原料になる食材です。作り方は、水200ccにくず粉大さじ1を加えて沸騰させます。そこに黒糖大さじ1しょうがのしほり汁小さじ1を入れてよく混ぜれば、出来上がり。夏風邪のときにもおすすです。



完成見学会

「ひとめぼれの家」 in 東温市

土地も家も「ひとめぼれ」

家を考え始めたご夫婦が偶然出会った土地に「ひとめぼれ」したところから始まった家づくり。その土地をみのり商会で仲介させていただいたご縁でみのりホームのモデルハウスに来られました。ここでも「無添加住宅」に「ひとめぼれ」していただき本格的な家づくりのスタート。そこまでは「あっ」というまででしたが、そこからたくさん打合せを重ねこだわりの一杯つまった家が完成しました。南側の石張りデッキテラスや北面の濡れ縁など見所いっぱいです。



日時 8月25日・26日
10:00~17:00
場所: 東温市西岡



水災の話 現在の保険、水災入ってますか？

- ①水災によって保険の対象である建物または家財が損害を受け、それぞれの再調達価額の30%以上の損額が生じた場合
- ②保険の対象である建物または家財を収容する建物が、床上浸水または地盤面より45cmを超える浸水を被った結果、保険の対象である建物または家財にそれぞれの再調達価額の30%未満の損害が生じた場合



水災による保険金お支払方法(ご契約の型によりお支払方法が異なります。)

	損害の程度	I型~100%(損害額)	II型~100%(一部定率)
①	再調達価額の30%以上の損害	損害の額×100%	損害の額×100%
②	ア. 再調達価額の15%~30%未満の損害 イ. 再調達価額の15%未満の損害		ご契約金額×15%(1敷地内ごとに300万円限度) ご契約金額×5%(1敷地内ごとに100万円限度)

※II型の場合で、②アとイの損害保険金の合計額は、1事故1敷地内ごとに300万円を限度とします。



7/6~8の豪雨被害にあわれた方へ 短期利用・仮住まいでも賃貸物件をご紹介します。今回の豪雨によりご自宅が被害にあわれた方へ 弊社の賃貸物件を短期でもお貸しいたします。入居条件など状況に合わせて柔軟に対応させていただきますので、復旧までの仮住まいなどでもご利用ください。保険の相談も受付けています。 問合せ先電話番号 089-976-0050 みのり商会

知っ得! 不動産 「駅から徒歩〇分」表示は、何を基準に?

販売図面に記載されている『駅から徒歩〇分』の計算方法は『1分=80m』です。ご存知ない方も多く、「不動産会社の宣伝文句でオーバーに書いている」、「実際はもっと時間がかかる」といった声もチラホラ聞きます。

『1分=80m』だと、一般的な男性の歩くスピードよりやや遅いです。もちろん買い物袋を両手に持った奥様であれば、ある程度はプラスして考えるべきだと思います。中でも小学校までの距離を時間で表した場合、子どもの歩く速度は遅いので実際の通学ではもっと時間が

かかってしまうこともあります。ちなみにマンションの場合、中でも敷地が広いマンションに多く当てはまりますが、駅にもっとも近い端から計算されます。駅はマンションに最寄り側の出入口からです(地下鉄は最寄りの出口から)。すると最短距離になりますから、『玄関まで〇〇分』と表記されているのに2~3分余計にかかることもあるのです。

最近ではマンションのエントランスで計算している物件もありますから、その方がお客様にとっては親切だと思います。

やわらぎ便り

— 入社してから今までを振り返って —

グループホームやわらぎ川内A棟の片岡です。僕が介護の知識も経験もない状態で やわらぎに入社して2年数ヶ月が経ちました。今までを振り返ってみると、初めの頃は分からないことばかりで、不安と緊張から 食事を食べられないことがありました。周りの職員の皆さんが優しく、時には厳しく 丁寧に介助の仕方を教えて下さったので、徐々に 職場や仕事に慣れることが出来ました。有難うございました!!

又、グループホームでは食事を作らないといけない事を知り、料理をしたことがなかった自分はとても不安でしたが、料理についてもベテランの方々からの伝授のおかげで 今では自信を持って料理を作ることが出来るようになりました。(たまに失敗もしますが…)



他にも人生初の体験として、利用者さんの看取り、救急搬送…、入社1年目の夏祭りでは女装をして歌を歌ったり等がありました。利用者さんの看取りや救急搬送については、本来ない方がいいのですが、介護の仕事に携わっている間は避けることは出来ない事だと思います。色々な経験をすることで 自分自身も成長させてもらって 良い介護ができる様になりたいと思います。

皆さん これからも よろしくお祈りします。

ホームページ <http://www.yawaragi-ehime.com/>

グループホームやわらぎ川内
片岡 直紀



現場からの便り

コーラルストーンを貼っています



担当 尾澤

無添加住宅ではお馴染みコーラルストーンを貼っています。サンゴや貝殻の化石が入った石灰岩。多孔質で断熱・吸湿性に優れています。玄関に少し使うだけで家の雰囲気ぐっと良くなります。



炭化コルク



担当 景浦

暑い中大工さんが炭化コルクを施工しています。年々暑い時期が早まっていますが、熱中症に気を付けながら現場を進めてもらっています。



無添加大好き! 私の住まい



自然素材の家づくりこそ、 バランスが大事

T様邸

「もともと、土壁の家に住んでいて日本の家の良さは感じていたんです」と話すT様。と同時に、化学物質によると思われるアレルギー性の疾患などの怖さも感じておられ、その症状に悩まされることもあったようです。「ある時、本屋さんで無添加住宅という本を見つけて、資料請求をしたんですが、「営業はしません」と書いてあった通り、何の連絡もなかったんです…(笑)」それから少しの時が過ぎ、たまたま入った住宅見学会でこんなことがありました。「杉の家の見学会だったので、安心して室内に入ったんですが、途端にめまいがしてしまって…」と想定外の事が起こったとのこと。その後、『無添加住宅』を再度読み込み、「自然素材でもバランスが大事って思いました」と納得したT様は早速、無添加住宅での家づくりを決め

ました。「ふつうの工務店では聞けない話も聞いて、日本の昔の生活の良さはそのままに現代のセンスを取り入れているところが好きでしたね」とは奥様の言葉。光の取り込みが考えられた玄関ホールや、リビングとダイニングを仕切る扉をプライバシーを守りつつハイセンスなものにしたり、「さすがプロ!」との仕事ぶりにも大満足のT様でした。



栗田工務店 Before→After マンションリフォーム工事 完成!!



サイドの縦長のスペースは、ハンガーパイプや棚板を設置できるようにしています。

● 収納内部



上部にも収納スペースを作り、N様が使いやすいよう、高さも相談しながら決めました。

● 収納内部



中段棚を設け、布団の整理・出し入れもしやすく。

松山市 N様邸のマンションのリフォーム工事です。北側の6畳の洋室。洋服などを収納するクローゼットはあるのですが、他のお部屋にも布団を収納するスペース(押し入れ)がないため、“押し入れ・布団収納スペース”が欲しいとのことで工事のご依頼をいただきました。扉はN様のご自身で探された、こだわりの、お気に入りの洒落でかわいい扉です! 収納内部のクロスもストライプ柄で、真っ白な扉にとってもよくあっています。今までのお部屋に違和感なく、圧迫感なく仕上がりました。

担当 門田



間違いだらけの日本の住宅!?

健康で安全な家を求めて! — トータルVOCの問題点

今回は少しばかり難しい内容になるかもしれませんが、大事なことで、しっかりついてきてくださいね(笑)以前、厚生労働省は、室内の空気に含まれる数多い化学物質の中から13種類を選んで、その含有量の標準値を作りました。それ以外にトータルVOCというものがあり、具体的には揮発性有機化合物の総量をトルエンに換算した数

値です。

その中のテルペン類にはα(アルファ)-ピネンという天然物質も含まれています。α-ピネンは天然木の中から大量に発生し、トータルVOCの数値が劇的に上がるので、天然木を使った家は大手プレハブメーカーの家に対して圧倒的に不利になってしまいます。厚生労働省は明らかにα-ピネンのことを知っていて、規制物質の中に入れてなのでしょう。

無添加住宅でのα-ピネンの量は国の指針値を大きく超えているので、厚生労働省策定のトータルVOCリストの中のたった1物質だけで指針値をオーバーしてしまうのです。

ちなみに、α-ピネンが多く含まれる代表的なものは、春菊、しょうが、みょうがです。これらはご存知のように、昔から食欲増進や漢方薬に使われています。特に春菊はα-ピネンやベンズアルデヒドが含まれるので、少量なら体に良いものとされているのですが、そのような物質を国はなぜ規制するのでしょうか? 全くおかしな話ですね!